



やまなし

第80号 2012年7月18日(年3回発行)

「第5回 山梨県作業療法学術大会を終えて」

学術大会運営部 運営局長
山梨厚生病院 桑原 宏和



<桃源文化会館>

もくじ	
1p	学術大会を終えて
4p	身障だより
6p	精神科だより
7p	社会局事業部よりおしらせ
8p	一年を振り返って
10p	WELCOME
	NEW FACE
11p	理事会だより
12p	会員シール・会員手続きについて・編集後記

平成24年4月15日(日)、暖かな春の日差しに包まれるなか、第5回山梨県作業療法学術大会が開催されました。前日の準備では雨が降り、天候を心配していましたが、当日は晴天に恵まれ、288名の方に参加して頂けたことをとても感謝しています。

今回は、南アルプス市にある桃源文化会館に会場を移し、『挑戦 ～活躍の場を広げよう～』というテーマで学術大会を開催することとなりました。このテーマには、私たち作業療法士が自らの専門性や可能性を再確認し、作業療法を追求する機会にしたいという思いが込められています。この学術大会が、参加した方々の『自分の挑戦』を見つけるきっかけとなれたら幸いです。

学術大会の内容としては、さまざまなことに挑戦している作業療法士の方々から16の演題が集まりました。



<ポスター演題の様子>



<教育技術講座の様子>

また、各分野で活躍している先生方から知識や技術を学ぶ教育技術講座もあり、臨床場面ですぐに使えるような知識や技術を学ぶ機会となりました。大変盛況で、まだまだ話足りない先生や、聞き足りない参加者の方々も多かったのではないかと思います。

さらに、協会長講演・特別講演として、昨年の東日本大震災の際に、日本作業療法士協会がどのような支援を行ったのかを、協会長である中村春基先生に、被災地はどのような状況だったのか、どんな支援を行い、何を学んだのかを、土井勝幸先生（介護老人保健施設 せんだんの丘 施設長）からお話頂きました。土井先生が学術大会等で震災の話をするのは初めてということで、とても貴重な機会であったと感じています。

そして、山梨県作業療法士会は平成24年2月1日に法人化し、一般社団法人山梨県作業療法士会となりました。学術大会終了後に一般社団法人山梨県作業療法士会設立記念式典・設立記念祝賀会が行われ、様々な団体から御祝辞を頂きました。



<協会長講演の様子>



<特別講演の様子>



<一般社団法人山梨県作業療法士会設立記念式典の様子>

今回の学術大会開催は運営部員にとって思い入れのあるものでした。それは、昨年の学術大会が震災によって開催直前で中止となったためです。たいへん大きな災害に見舞われ、中止は仕方のないことでしたが、時間をかけて準備してきたものが直前で無くなったのは本当に残念でした。そのため、今回は昨年とほとんど同じ顔ぶれでの運営部となり、2年越しでの開催となったのです。

この第5回の学術大会が滞りなく終わられたことを、関係されたすべての方々に感謝するとともに、準備に携わった41名の部員の皆さん本当にお疲れ様でした。私自身これほど運営部員として一体感・達成感を味わうことができるとは思っていませんでした。これからの運営部も部員一人一人が責任をもち、結束できれば、必ず良い学術大会が作っていけると思います。

今後も山梨県作業療法学術大会がさらに進化し、互いの活躍を確認し合い、作業療法を追求する場になっていくことを願っています。



<学術大会運営部員一同>

お詫びと訂正

前号広報やまなし「身障だより」の中で、原稿を書いて下さった先生のお名前が「三上 ちあき」先生とご紹介しましたが、正しくは「三神 ちあき」先生です。謹んでお詫びし訂正させていただきます。

身障だより

甲州リハビリテーション病院

大澤 淳一

杉田 遼

皆さん、こんにちは！今回は甲州リハビリテーション病院を紹介します！！

甲州リハビリテーショングループは、地域リハビリテーション実現へ向けそこに住む人々と共に、生き生きとした生活が送れるようグループ全体でサポートしています。グループの施設は、甲州リハビリテーション病院を始めとし、介護老人保健施設在宅支援センター甲州ケア・ホーム、特別介護老人ホーム寿ノ家、介護付有料老人ホームサンライフ寿、株式会社ケー・アール・ジーで構成されています。また今年の春に在宅支援センター一宮事業所がオープンしました。その中で OT が働いている現場は、病院、介護老人保健施設、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションであり、様々な現場で毎日元気ハツラツと働いています！

当院のリハ体制

回復期リハビリテーション病棟（137床）と一般障害者病棟（37床）、亜急性期病棟（10床）があります。また2011年からリハビリテーション部と看護部がチームを組んで「病棟部」に生まれ変わりました。複数の専門職が同じ目標に向かってチームで関われる体制となり、患者さんのニーズに対し柔軟に対応できるようになりました。まさに 'one for all, all for one' です！

訓練室の紹介

今までは職種ごとに訓練室がありました。大改造ビフォーアフターとまではいきませんが、昨年、PT室とOT室の間にあったドアを開き訓練室が一つになりました。それにより、セラピストが患者さんの訓練場面を共有する機会が増え、訓練中もディスカッションが増えました！



～新たな訓練室の風景～

OTの紹介

OTの人数は36名で女性がその半数以上を占めており、まさに男性のスタッフは常にモテキ!?な状態です。訓練内容もこれだけの人数ですから、バラエティーに富んでいます。機能訓練やADL訓練はもとより、バス・電車などの公共交通機関を利用した訓練、教習所での乗車訓練、職場訪問、患者さん同士が作業活動を共有した訓練を行っています。また患者さんの嗜好に合わせたオリジナルティーあふれる作業活動としては、ギターやピアノ・タンバリンなどを用いての音楽療法、患者さんと一緒に花見パーティー、患者さん同士でのパターゴルフ大会、ゲーム性を取り入れたジェンガや麻雀、さらには患者さんのためなら氷川きよしにも変身します。AKB48の人数には及びませんが、OT36名が患者さん1人1人に合わせた作業療法を行っています！



～乗車訓練～



～様々なアクティビティ～



～シーティングクリニック～

在宅支援とフォローアップ

当院の入院患者さんは退院後県内で生活される方が大半です。そのため、退院前訪問指導を積極的に行っています。退院前訪問指導では在宅生活がスムーズに送れるよう、入院中に自宅に伺い動作確認や動作指導、住宅改修の提案などを行います。

また退院後は、グループ内にある訪問リハや通所リハを利用する患者さんも多いです。訪問・通所OT から退院後のリアルな生活状況を病院OT に伝達してもらえることで、病院での作業療法が退院後の生活に反映されている嬉しさや達成感を実感できます。これだから OT はたまらんです！

勉強会

時間を作り勉強会も積極的に行っています。様々な勉強会の中でも特徴的なのがシーティングクリニック（以下 SC）です。SC では皆で車いすやクッションの検討を行い、治療に活かすシーティングやその人の生活に合わせた車いすの検討を行います。また、最近ではSC 以外にも、他職種とともに切断の患者さんに対する義肢の検討や脊髄損傷に関する勉強会なども取り組んでいます。様々な疾患に合わせ治療が行えるよう他職種とも皆で頑張っています！

皆さんどうでしたか？少しでも病院の雰囲気分かってくれれば幸いです。文章作りが苦手な2人が上司にも怒られながら作りました。これからも皆でワイワイとOT をやっていきたいと思えます。今後とも甲州リハビリテーション病院をお願いいたします！



精神科だより

医療法人 韮崎東ヶ丘病院
古屋 希

韮崎東ヶ丘病院に入職し、6年目に入りました。毎日があっという間に過ぎていき、その間、業務内容や周囲の環境など様々な変化も多くありました。今回は当院の紹介やこれまでの日々の様子などを記載したいと思います。

当院は3病棟・147床の小さな病院です。平成16年に全面改築し、陽射しがたくさん降りそそぐ、開放感のある病棟が完成しました。韮崎インターのすぐ下に位置し、周りは畑に囲まれていて静かな場所ですが、最近は歩いて行ける距離にコンビニが出来るなど、周囲の環境も徐々に変化しつつあります。



精神科OT室

当院で精神科作業療法を開始したのは平成18年4月からで、同年5月より運動器リハビリテーションにOTRが加わりました。現在OTRは4名となり、精神科2病棟・療養病棟・運動器リハをそれぞれ担当しています。

私は4年間運動器リハを担当し、昨年6月から精神科OTの担当となりました。精神科OT開始当初は『今日はこれをして』、『明日の準備をしとかなきゃ』、『時期が過ぎちゃう』と、病棟の流れや季節の移り変わりなどに合わせて活動を考え、実施していく事が大変で、毎日をこなすことで精一杯でした。

当院は比較的高齢の患者様が多く、私が担当する病棟の患者様もほとんどが70代以上の高齢の方々ですが、活発な方がたくさんいらっしゃいます。顔を合わせる度に笑顔で声をかけて下さり、最近では『今日は何するの?』『外に行きたい』などと、活動に関心を持ち、希望を伝えてくれる方も増えています。また、他職種に協力してもらえる機会も増え、徐々に活動の幅が広がっています。これまではOTR1人で活動を実施していたことが多かったため、『患者さんが生き生きしている』『次はこうしたらどう?』など、他職種からもらう言葉は反省のきっかけや自信につながっています。

今年は昨年の反省も踏まえ、様々な活動を展開していきたいと考えていて、まずは先日患者様と植えたスイカを育てて、夏になったら皆でスイカ割りをしようと話しています。これからも季節を感じながら、患者様が楽しく過ごせる時間を一緒に作っていきたいと思います。

社会局事業部よりお知らせ

平成24年度山梨県障害者文化展の会場当番について

青空のまぶしい日々となりました。日頃より、社会局事業部へのご協力ありがとうございます。さて、今年度も山梨県障害者福祉協会の主催にて、「平成24年度山梨県障害者文化展」の開催が予定されております。そこで、県士会会員の皆様にお知らせがあります。障害者文化展の開催期間中（下記参照）、山梨県OT士会では会場の「ふれあいコーナー」というコーナーを担当することになっています。ふれあいコーナーでは、作品作り（軽作業）を通し作業療法の啓発活動を行っています。毎年、午前と午後に分かれ会場当番を決め、各病院・施設の方に協力して頂いています。今年度は会場当番を行ったことのある方もそうでない方もご協力頂けると有り難いと思います。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、多くの皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

- 1 期日 平成24年9月5日（水）～ 平成24年9月10日（月）
- 2 会場 山交百貨店 5階催事場
- 3 内容 1) 障害のある人が作成した、手芸や縫製、絵画、工芸等の作品の展示
2) ふれあいコーナーでの作品作り、OT 啓蒙活動
- 4 今後の予定 8月初旬を目安に調整会議を行い、その中で担当スケジュール及び、軽作業の検討を行います。

協力可能でしたら、7月27日までに下記連絡先まで電話連絡をお願いいたします。

連絡先：〒400-0073

山梨県甲府市湯村3丁目2番地32号湯村温泉病院
リハビリテーション部 OT科

文化展 担当 河西 友美

社会局 事業部部長 駒谷 幸浩

TEL:055-251-6111 FAX:055-251-3579



「一年を振り返って」

山角病院 作業療法室
松本 拓也

入職して一年が経ち、刺激を沢山受ける機会を持たせて頂いた。その中でも特に印象的だったのは「閉じこもり研究グループ」の活動に参加させて頂いた事である。その中で、自分たちの仕事が主役になるのではなく、対象者が主役になれるように支援していくことが大切である事を再認識した。また、医療の流れは地域への移行となっている中で、病を持って入院してくる前に、健康で地域生活を送られているうちに対象者が活動の場を広げていければ、高齢期うつ病などの予防にもつながり、その予防に携わる事も立派な医療であると感じた。

しかし、現状として「地域」でOTの専門性の理解は低いと感じる。活動を行える場のコーディネートや環境設定、人と人を作業や場を通じて繋げる事もOTの専門性で、対象者の「その人らしさ」「生きがい」を一緒に見つけていける仕事なのに、理解されていないのはとても悲しいと感じた。自分たちが専門性をアピールしなければならないのは、OT同士、病院スタッフ間ではなく地域により密接している保健師やワーカー、市役所や地域住民なのではないかと思った。そうしないと、PTもOTも一緒になり専門性が今後失われてしまうのではないかと危機感を持った。

竜王リハビリテーション病院 作業療法室
石原 裕之

作業療法士として働き、一年が過ぎました。入職したばかりの頃は、学生時代とは違い余裕がなく、毎日時間に追われていたように思えます。患者様に対しても、「何かしなくては…」と気ばかり焦ってしまい、知識不足や経験不足の面からも、上手くコミュニケーションを取ることも出来ず、一方的な関わりであったと感じています。

徐々に仕事に慣れてきて、少し自分自身が落ち着けるようになってくると、患者様の話を聞けるようになってきました。自然と患者様との間で笑顔も増えていき、現在では患者様の言った言葉の意味を考え、理解しようと意識するように関わっています。また入職して様々な勉強会に参加する中で多くの人の考えに触れることが出来ました。今後も勉強会等を通して、もっと患者様にとって意味のある関わりが出来るように努力していきたいです。

一方で、長期的に関わる中で経過とともに、活動性が低下していく患者様を目の当たりにした一年でした。加齢に伴う現実に対して、作業療法士として何がその人にとって必要なのかをこれからも考えていきたいです。

地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立北病院
社会生活支援科 作業療法担当 内田 拓哉

早いもので作業療法士として働かせて頂き1年が過ぎました。学生の頃から精神科に興味があり、希望通りの職場に就職することが出来たことはとても嬉しかったです。しかし、4月からプロとして患者様と接しなくてはならないというプレッシャーも同時に感じていました。臨床では体験したことのないことの連続で今でも戸惑いの毎日です。認知改善療法をはじめ、急性期病棟で行われている心理社会的治療や思春期病棟を対象とした思春期OT等、毎日が新鮮で新しいことの連続です。

中でも担当させて頂いている思春期病棟では年の近い患者様を対象にしているので、セラピストでありながらよい見本となるような先輩になればと意識して関わらせて頂いています。思春期病棟の認知行動療法では思春期の患者様にもわかり易いよう工夫し、退院した後も再発のない生活をして頂けるよう注意サインの確認を行っています。終了後は思春期の患者様と先輩・後輩のように最近の流行やいまハマっているのも等々色々な会話をし、思春期での興味やその興味の中でプログラムに反映出来るものはないか考えています。

今年からは2年目として去年よりも様々なことに挑戦し、入院中の認知機能改善、退院後の再発予防に努めていきたいと思えます。「作業療法士は常に笑顔で」と教えられたので今年も笑顔を絶やすことなく日々精進していきたいと思えます。

一般社団法人 山梨県作業療法士会 学術局企画研修部研修会のご案内

テーマ：「カナダ作業遂行測定 -COPM-」

講師：吉川ひろみ 先生（県立広島大学保健福祉学部作業療法学科 教授）

日程：平成24年9月8日（土）

内容：ビデオケースを用いた評価、参加者同士での演習、講義

会場：山梨県立青少年センター 別館2階 多目的ホール

対象：作業療法士・その他関連職種・学生 定員：150名

参加費：一般社団法人山梨県作業療法士会会員（正会員・賛助会員）および学生 無料

※尚、会員申し込みの支払いがお済みの方が会員扱いとなります。

非会員の山梨県内作業療法士 1,000 円

その他関連職種 500 円

参加方法：各施設に送付する申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお送り下さい。

※締め切り：平成24年8月11日（土）必着

WELCOME NEW FACE!!

(敬称略・順不同)

所属施設	氏名	所属施設	氏名
石和温泉病院	荒木 由佳子	三生会病院	和田 和美
石和温泉病院	西平 健大	帝京科学大学	小橋 一雄
石和温泉病院	富樫 晴奈	笛吹中央病院	大森 和樹
一宮温泉病院	土屋 唯	笛吹中央病院	中川 美希
春日居川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	乙黒 陽子	笛吹中央病院	保坂 岳
春日居川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	山田 裕也	北杜市立甲陽病院	伊藤 英明
春日居川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	小倉 江利菜	山梨県立北病院	児玉 和也
春日居川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	清水 龍	山梨赤十字病院	玉木 夏希
日下部記念病院	深澤 昭仁	山梨赤十字病院	長田 さやか
健康科学大学 川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン クリニック	小笠 園佳	山梨川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	森谷 禎寛
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	三井 伸喜	山梨川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	土居 史和
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	山中 健太郎	山梨川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	望月 瑞穂
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	初鹿 沙織	山梨川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	野澤 由香
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	杉田 遼	湯村温泉病院	山野 真弥
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	中込 俊太	湯村温泉病院	寺崎 阿純
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	中村 久美子	湯村温泉病院	岩田 菜々子
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	藤原 未来	湯村温泉病院	堀内 美咲
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	楠間 淳	湯村温泉病院	大沢 朋子
甲州川 ^レ リ ^テ ヨ ^ン 病院	飯田 史心	湯村温泉病院	塩澤 綾子
甲府城南病院	田中 宏和	樂々堂整形外科	加藤 宏樹
三生会病院	遠藤 愛子		

*法人化となりすべての会員が新たに入会することになりましたが、法人化する前に入会されていた会員の情報は省略させていただきました。平成23年6月8日から平成24年6月8日までに新たに事務局に登録した会員の情報を基に作成しました。

理事会便り

2011年度 第2回 理事会議事録

日時：平成24年3月30日(金)

会場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、広田、古屋、川崎、三瀬；5名

1.会長(山本)

1)来年度の事業計画及び、収支予算について報告。

事業計画及び、収支予算について、理事会にて承認。

2012年度 第1回 理事会議事録

日時：平成24年4月2日(月)

会場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、広田、古屋、川崎、三瀬；5名

1.会長(山本)

1)事業報告、貸借対照表、正味財産増減計画書について監事の監査を受け、理事会の承認を得た。

2)会費規定を作成、理事会にて承認。

2012年度 第2回 理事会議事録

日時：平成24年4月10日(火)

会場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、広田、古屋、川崎、三瀬；5名

1.会長(山本)

1)山梨県看護協会より、「まちなか健やかサ

ロンへの派遣依頼」受託。

2)日本作業療法士協会表彰委員会「協会表彰決定について」受託。

表彰対象者：功労表彰 高橋栄子
渡辺ひろみ
原京子
近藤知子
平松洋子

3)一般社団法人 山梨県作業療法士会
会員数：422人
(平成24年4月10日現在)

2012年度 第3回 理事会議事録

日時：平成24年5月23日(水)

会場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、広田、古屋、三瀬、佐藤、長坂、宇野、青木、松田、工藤、関谷、磯野、白木原、川崎；14名

1.事務局(三瀬)

1)日本作業療法士協会より、平成24年度生涯教育制度推進担当者に有泉宏紀(市立甲府病院)を推薦。

2)山梨県リハビリテーション病院・施設協議会総会出席(三瀬和彦)

日時：平成24年5月18日(金)

場所：古名屋ホテル

3)一般社団法人 山梨県作業療法士会
会員数：452名
(平成24年5月22日現在)

SAKAimed

急性期からの ＊
ハンドセラピーを
お手伝いします。

* スプリント *

● 酒井医療株式会社
西東京営業所
Tel: 042-330-7621
www.sakaimed.co.jp

義肢装具をはじめ、車椅子、介護用品（入浴・排泄用品等）まで幅広くみなさんをサポートします。

義肢装具 車いす 入浴用品

取扱商品

- 車椅子
- ベッド関係
- 排泄用品
- おむつ
- 自助具
- 入浴補助用具
- 歩行支援用具
- 日常生活機器
- 衣類
- 靴
- 杖
- 食事用品

福祉用具のレンタルも行っていきます

販売店 **エドセンター山梨**

川村義肢株式会社 山梨営業所 〒406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島188
TEL 055 (262) 9630 FAX 055 (262) 0787

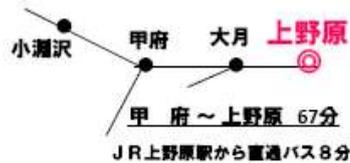
山梨県指定介護保険事業者
(福祉用具貸与・販売・住宅改修)

医療科学部 作業療法学科

新しいコラボレーションに挑戦!!!



【上野原キャンパス】
山梨県上野原市八ツ沢2525



いのちをまなぶキャンパス
帝京科学大学
0120-248-089
入試専用ダイヤル

新時代の医療・福祉・心理の専門家を目指して



2011年度
オープンキャンパス日程

- 2011年
7/23 (土)
8/ 9 (土) 8/27 (土)
9/11 (日)
10/15 (土)
2012年
3/24 (土)



健康科学大学

<http://www.kenkoudai.ac.jp>

所在地：〒401-0380 山梨県南都留郡富士河口湖町小立7187 お問い合わせ 入試広報課 tel.0555-83-5240



- 理学療法学科
Department of Physical Therapy
- 作業療法学科
Department of Occupational Therapy
- 福祉心理学科
Department of Welfare and Psychology

居宅介護支援、通所介護、訪問介護
福祉用具貸与・販売、住宅改修

やさしさ・おもいやり・・・

GC (有) **グットケア**
GoodCare, LTD

住吉本部 甲府市住吉4-6-24 TEL:055-236-6006
＜事業所:朝気、東光寺、千塚＞

屋形調剤薬局(提携先)
甲府市中央2-8-17 ☎055-223-3738



介護用品/福祉用具販売 住宅改修 車椅子オーダーメイド
介護保険レンタル 居宅支援事業

安心をお届けしたい・・・

株 サンカイゴ 

EST.1992 SunKaigo

中央店 中央市中橋91-1 電話:055-274-1152
シルバー店 甲府市富士見1丁目3-32 電話:055-251-2528



一般社団法人 山梨県作業療法士会 会員シールの取り扱いについて

今年度より、入会申請書及び会費の納入が確認された正会員に「会員シール」を発行しております。「会員シール」は、日本作業療法士協会会員証裏面に貼付（下記参照）し、士会主催の学会および研修会等に参加する場合は、必ず提示して下さい。

なお、「会員シール」の再発行は行っておりませんので、本証を紛失されないようご注意ください。



一般社団法人 山梨県作業療法士会会員手続きについて

入会について（会員の構成）

1. 正会員 一般社団法人日本作業療法士協会の正会員である者で、山梨県内に常勤または在住し、当法人の事業に賛同して入会した個人（作業療法士対象）
2. 賛助会員 当法人の目的に賛同し、事業を賛助するために入会した個人または団体
3. 名誉会員 当法人の事業に顕著な功勞のあったもの又は学識経験者

※いずれも理事会での承認が必要となります。特に賛助会員に関しては、賛助内容を明確に提出して頂き、理事会にて検討させていただきます。詳細につきましては、一般社団法人山梨県作業療法士会定款「第二章 会員」をご覧ください。

※入会においては山梨県作業療法士会から一般社団法人山梨県作業療法士会へは自動移行となりませんので、必ず新規に入会手続きをお願い致します。

会員手続きについて

各種申請書（入会申請書／登録変更届／休会・復会届／退会届）を当士会ホームページからダウンロードして頂き、事務局 管理部まで郵送またはFAXにてご連絡ください。特に、変更届については、変更があり次第ご連絡頂きます様お願いいたします。

連絡・送付先

一般社団法人 山梨県作業療法士会 事務局 管理部
〒400-0831 山梨県甲府市上町753-1
甲府城南病院 リハビリテーション部 作業療法科内
FAX：055-241-8660（代）
TEL：055-241-5811（代）

新時代の医療・福祉・心理の専門家を目指して



オープンキャンパスで
お待ちしております

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
7/21	8/4	8/25	9/8	10/6

健康科学大学

①理学療法学科 ②作業療法学科 ③福祉心理学科

<http://www.kenkoudai.ac.jp>

所在地：〒401-0380 山梨県市川町富士河口宮前小立7157

お問い合わせ 入試広報課 tel 0555 83 5240

sakumed,
後手指力計 モービー



後手指力計の新スタンダード
シンプルなのに高精度、同じ安心価格で提供！
測定単位は Kg・N・lbf の3単位同時表示、
アナログ表示機能、ゼロリセット機能も搭載。



デジタル・0.00kg/0.00N/0.00lbf



アナログ表示機能も搭載

冠井電機株式会社 総務部
〒400-0001 山梨県甲斐市上野原1-1-1
TEL 055-45-0114
www.sakumed.co.jp

 編集後記

暑さの中、チビ2人のパワーに圧倒されているママOT....。負けずに頑張っていきたいです。(河)

夏です。山です、海です。登ります、潜ります。(つ)

今年は登山に挑戦です。富士山に二度登りたいYO (内)

職場のユニフォームが変わりました。今年の夏は汗をかきそうです (米)

待望の新車を購入しました。しかし、乗車の条件は禁煙です。いつまで持つかな (く)

第46回日本作業療法学会に出席してきました。人生初の飛行機は、天気が悪くゆれまくり...汗だけで室崎につきました (今)

4月からダイエット始め2カ月で-7Kg!!あと一カ月頑張ります (精進)

やっと夏が来ました。今年は念願のマイテントを!! (飯)

発行人：山本 伸一

編集人：工藤 亮・飯野 知一・角田 幸一・内藤 和也・藤原 浩宣・米山 敦・河野 香・今泉 隼・精進 智規・金田 勇一

発行所：一般社団法人 山梨県作業療法士会 広報局 企画編集部

しらくり訪問看護ステーション 〒400-0114 山梨県甲斐市万才 287 TEL 055-276-1155

FAX 055-279-1262

印刷所：(株) 島田プロセス 〒409-3867 山梨県中巨摩郡清水新居 1534 TEL 055-233-8829